

現代経済システム専攻博士前期課程【中専免（社会）、高専免（公民）】

の教員養成の理念と構想

現代経済システム専攻は、従来の経済学研究の射程を超えて高度化・複雑化する産業社会の経済システムを読み解くための手法を開発し、高度産業社会の再創造に能動的に参与する研究者・職業人の養成を目的としている。

カリキュラム体系は、「財政・経済政策科目群」「情報経済研究科目群」「社会経済研究科目群」そして「経済理論研究科目群」から構成されている。

「中学校専修社会」の教員免許はこれらを広く履修することにより、また「高等学校専修公民」の教員免許は、とりわけ財政・経済政策科目群と社会経済研究科目群を履修することにより、それぞれ取得できることとなる。

アジア地域経済専攻博士前期課程【中専免（社会）、高専免（公民）】

の教員養成の理念と構想

アジア地域経済専攻は、アジアを中心とした世界経済を専門に研究する研究者・経済アナリスト、開発や国際協力分野の専門職業人を育成し、国内はもとより海外に供給する人材基地の一つとなることを目的としている。

カリキュラム体系は、「アジア地域経済科目群」「国際経済研究科目群」「企業戦略研究科目群」「経済理論研究科目群」から構成されている。

「中学校専修社会」の教員免許はこれらを広く履修することにより、また「高等学校専修公民」の教員免許は、とりわけ「企業戦略研究科目群」と「経済理論研究科目群」を履修することにより、それぞれ取得できることとなる。